

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2017～2018 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「いま結束のとき！ 目指そう、新たなる境地!!」



ロータリー：
変化をもたらす

◆会長 中田 専太郎 ◆幹事 谷口 欣也 ◆会報委員長 大原 誠 ◆会報担当 堀口 裕之

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1146 回	57 名	56 名	45 名	—	80.36%
前々回 1144 回	57 名	56 名	46 名	1 名	83.93%

高山 3 RC 合同ガバナー公式訪問例会

高山ロータリークラブ
高山西ロータリークラブ
高山中央ロータリークラブ

第 3024 回
第 2505 回
第 1146 回

《日 時》 平成 29 年 9 月 28 日(木)
《会 場》 ホテルアソシア高山リゾート
《司会進行》 高山 RC 幹事 平瀬 市兵衛 様

<ロータリーソング> 奉仕の理想

<ゲスト>

国際ロータリー第 2630 地区ガバナー

直前ガバナー
パストガバナー
地区代表幹事
濃飛グループガバナー補佐
地区大会実行委員長
地区幹事



田山 雅敏 様
劔田 廣喜 様
桑月 心 様
中井 茂平 様
井尾 達之 様
松本 正博 様
神戸 照男 様

<地区役員>

財務委員会委員長 前越 路子
戦略計画委員会委員 伊藤 正隆
危機管理委員会委員 益田 大輔
広報・IT部門委員長 伊藤 松寿 様
米山記念奨学部門委員長 村瀬 祐治
青少年育成小委員会委員長 下田 徳彦
インターアクト委員会委員 塚本 直人 様
会員増強委員会委員 平林 英一
青少年交換委員会委員 三枝 祥一

<会長の時間>

高山ロータリークラブ会長 小林 一輝 様

3 月に会長エレクト研修セミナーを皮切りに、本年度 63 代目の高山 RC 会長を務めさせていただきます。各セミナーは改めて RC を考える良い機会となりました
田山ガバナーは、「10 年後のあるべき姿を常に考え『未来を創造しよう』をスローガンにロータリー活動を展開していきましょう」と言われています。

今までロータリーの 10 年について考えるような立場にたったこともありますが、考えたことはありませんでした。その中でも会員増強は、大きなウェイトを占めています。
会長エレクトセミナーより、RC 活動を推進することを目標に、ま



ずは会員増強を推進することが課題として与えられています。

高山RCの過去を振り返ってみると、私が平成10年に入会した時は会員数が64名、平均年齢が54.06才で、今年度は39名、平均年齢63.15才というように推移しています。多くのクラブ同様に会員の減少と平均年齢の上昇が見られます。会長になりまして、会員増強が必要なことは十分わかりました。会員増強にクラブの魅力を示すことは重要です。

では、クラブの魅力とは何かと申しますと、もちろん人道奉仕の推進も大切ですが、私の中では職業奉仕の理念、会員の多様性を認めていただける土壌があること、ロータリーブランドの矜持があることと考えています。自分が高山RCになぜ19年間在籍して来られたかを考えると、会員の皆様と親睦を深めることが楽しいということではないかと思っています。「高山ロータリーを楽しもう」をテーマに今年活動しています。毎年楽しい仲間を一人ずつ純増していけば10年には10人増えて49名になります。

全国的に若者が減り高齢化が進む中で、高山RCも49名、平均年齢65歳くらいでも十分だと思っています。今後3クラブとも会長は徐々に若くなっていくと思います。クラブ経営の考え方も変わっていき、3クラブ合同で行うことや強調していくことも増えていくのではと思っています。各クラブの多様性を尊重しつつ3クラブが発展していくことを願っています。

<歓迎の挨拶>

高山西ロータリークラブ会長 米澤 久二 様

皆さん こんにちは。

国際ロータリー第2630地区ガバナー 田山雅敏様、濃飛グループガバナー補佐 井尾達之様、地区代表幹事 中井茂平様、地区大会実行委員長松本正博様、地区幹事 神戸照男様、遠路はるばる「飛騨高山」へようこそおいで下さいました。心より歓迎申し上げます。そして地区役員の皆様、ご臨席を賜り誠にありがとうございます。

今年度イアンH.S.ライズリーRI会長は国際ロータリーのテーマを「変化をもたらす」とされ、これを受けて田山ガバナーは地区活動方針テーマを「未来を創造しよう」とされ、具体的に5つの目標を示されました。



ロータリーの歴史は変化の歴史と言われますが、社会の変化に対応し未来を見据えたロータリー活動を展開していかなければならないと思います。本日は田山ガバナーのご指導を得られますことを大変嬉しく思っております。田山ガバナーにおかれましては、本日を含めこれからも引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

また本日ご出席の皆様方へますますのご健勝と、第2630地区の発展を祈念いたしまして、意は尽くしませんが、歓迎のあいさつとさせていただきます。

<ガバナー紹介>

濃飛グループガバナー補佐 井尾 達之 様

みなさんこんにちは。

田山ガバナーは、研修におかれまして一生懸命勉強をされ、今日その内容をお話しされます。

是非しっかりとお聞きになり、心に留めていただきたいと思います。よろしくお願いたします。



<ガバナー卓話>

国際ロータリー第2630地区ガバナー

田山 雅敏 様

みなさんこんにちは。

田山雅敏でございます。よろしくお願いたします。

先週の土曜日に韓国ソウルにて日本と韓国のロータリアン親善の会がありました。2年に一度開催されるようで今回で14回目となります。その会に当地区より20名ほど参加させていただきました。今後は台湾との交流も控えておりますことをご案内申し上げます。

当地区の会員数は、7月末の暫定的な数字で3155名となっております。うち女性会員の数は三重120名ほどに対し岐阜60名ほどとなっております。

来年のRI会長予定者がお亡くなりになりました。英文のロータリーの友に生前のスピーチが載っておりましたので一部紹介させていただきます。『何かわかんないけれど、ある人の生活をちょっと良くするようなことに、自分が手助けをしたと言うことをロータリーを通じて知ることができた。そのことに自分は喜びを感じる』と文章に残してみえたのでご紹介させていただきます。

私がガバナーになるにあたり、アメリカで研修を受けました。日本からはガバナー予定者が34名参加し、全世界合わせて5百数十名が一堂に会して研修を受けました。そこでの印象は、日本とアメリカ以外の地域のガバナーは、皆さん年が若いことでした。女性ガバナーも120名ほどお見えになったことも驚きでしたが、当地区の女性会員が4パーセントであるのに対し、全世界の女性会員は20パーセントであることを考えると、世界の流れはそうであることを認識いたしました。

私もクラブに帰りまして、女性会員の増強に努めた結果、10月より3名の女性会員が入会することになりました。次に例会の開催する時刻ですが、当地区はほとんど昼間に開催されていると認識しております。日本では90パーセントが昼間に開催されているのに対し、韓国では30パーセントでございます。この30パーセントと言う数字は全世界でも同じなのですが、朝の例会開催が韓国0パーセントに対し全世界的には南半球を中心に10パーセントあります。

今日の会長幹事会におきまして、主婦の会員資格についての問い合わせがございました。フランスでの例をあげて説明をさせていただいたところでございますが、ご自分をクラブに当てはめて、ご検討いただければよろしいかと思っております。RI的には「自由なクラブの運営によって活性化される」と研修のなかで教えていただきました。

RI会長イアン・ライズリーは『ROTARY: MAKING A DIFFERENCE ロータリー: 変化をもたらす』をテーマに掲げました。自分自身がロータリー活動を通じていい方向へ変化しなさい、そして周りのロータリアンに影響をおよぼしなさい。そして奉仕活動を通じて地域社会に対して貢献しなさい。同時に各クラブのことを自主的にやっつけていくこともMAKING A DIFFERENCEに含まれております。

この一年間はMAKING A DIFFERENCE 皆さん全員が今後のクラブをどうしていくか考えていただきたいと思います。高山3クラブが、ロータリー活動を通じて地域に貢献する事をご祈念申し上げ、ご挨拶と代えさせていただきます。どうもありがとうございました。



<謝 辞>

高山中央ロータリークラブ会長 中田 専太郎

皆様こんにちは。

只今紹介いただきました今年度高山中央ロータリークラブ会長の中田専太郎と申します。どうかよろしくお願い致します。

本日は、第 2630 地区ガバナーの田山雅俊様を始め、地区役員の皆様におかれましては、高山 3 クラブガバナー公式訪問例会のために、遠路よりお越しくださり、本当にありがとうございます。

また、只今は田山ガバナーより卓話をいただきました。その内容は、「会員及び女性会員の増強、例会の実施時間の見直し、これからの人材育成、ロータリーの変化」について、ございました。



なるほど、と納得のいくことばかりであり、このお話の意図するところを少しでも自己のクラブに反映させねばと考えているところです。

私も、昨年は釧田直前ガバナー輩出のクラブと致しまして、皆様のご協力を仰ぎながら、地区大会をこの高山の地で開催させていただきました。

ビッグプロジェクトをやり終えて、正直「ほっ」としていただるところでございますが、只今お話しくださいましたことを重く受け止めながら、身を引き締め直しまして、心機一転、明日のロータリークラブの活性化を目指して頑張りたいと思いますので、どうか今後とも、3ロータリークラブにつき、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本日は、誠にありがとうございました。



<ニコニコBOX>

公式訪問に伺いました。本日はよろしくお願い致します。

ガバナー 田山 雅敏 様
地区代表幹事 中井 茂平 様
地区大会実行委員長 松本 正博 様
地区幹事 神戸 照男 様

高山 3 クラブの皆様、本日はよろしくお願い致します。

濃飛グループガバナー補佐 井尾 達之 様

田山ガバナー、中井地区代表幹事、神戸地区幹事、松本地区大会実行委員長、井尾ガバナー補佐様のご来訪を歓迎致します。本日はご指導よろしくお願い致します。

高山ロータリークラブ 会長 小林 一輝 様
高山西ロータリークラブ 会長 米澤 久二 様
高山中央ロータリークラブ 会長 中田 専太郎